

入学までの 準備について

筆箱

机の上において気を散らすことのないよう
絵柄のない1面のもの



鉛筆

- 絵柄のないもの
- 鉛筆メーカーのもの（芯が良質なもの）
- 上に消しゴムや飾りがついていないもの
- 毎日、家で削る
- 赤鉛筆 色鉛筆の赤ではなく、朱書き用のもの
- 短い鉛筆の補助軸はお家で
- 再生品は、学習には向いていません。



消しゴム

- 絵柄のないもの
- 香りのないもの
- 本体が白いもの（記名のため）
- 長方形のもの
- 側面に名前ペンで名前を書く。
- 一方向から使う習慣を。紙ケースを切るのは、お家で。
- 筆箱には半分より大きいものを。



名前ペン

- 「細字」だけのもの
太細兼用は△。

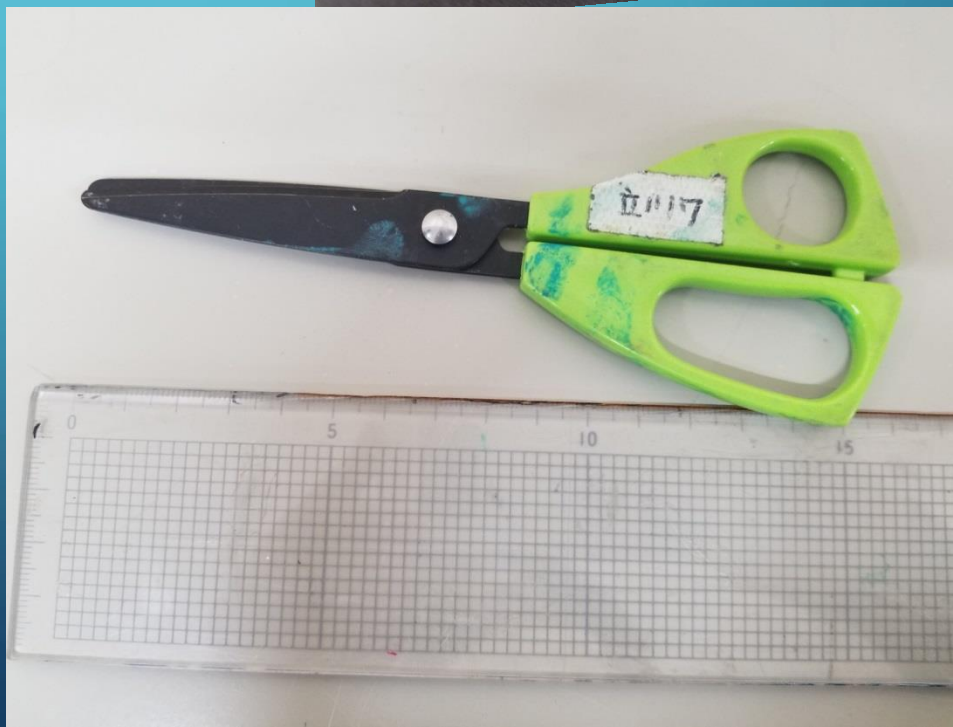
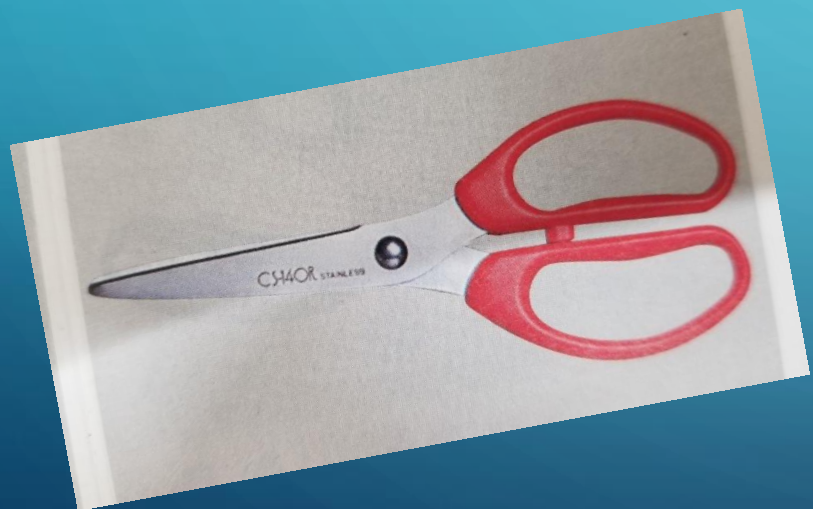
定規

- 15～17cm程度
- 文房具として販売しているもの
- 透明地（置いた際にその下の文字が読めること）
- 目盛りの0が、端から5mm程度のところから始まるもの
- 折れ曲がる定規は全学年で禁止です。



はさみ

- 使いやすいもの。
- サックはお家で保管



のり

入学時は学校で用意します。
2つ目からは家庭でご用意ください。

- スティックのり(プリント等貼り付け用)
- 図工用(カップのり)

入学の際はセットに入っています。

学期末など道具箱を持ち帰った時には必ず残りの量を
チェックしてください。

※液体のりの詰替用は、手指の制御の未熟なお子さんには扱いが難しく、
中蓋が外れる事故がよく見られます。
周りのもの全てがベトベトになり使い物にならなくなるので、
結局はエコでなくなります。

色鉛筆

- 12色
- うすだいたい色が入っていると、人を描く際に便利です。
- 1本1本に名前を書いてください。
- 鉛筆同様、書き味のよくないものにご注意ください。

(キャラクターのもの、環境にやさしいもの、〇〇円ショップのもの、おまけのもの、水を足すと絵の具になるもの…すべて子どもの学習活動に向いていません。)

体育着

- ・白 半袖
- ・紺 ハーフパンツ
- ・赤白帽子
- ・体育着袋;巾着



※リュック型 紐が邪魔 扱いづらい(背負う機会はありません)

※キルティング地 物が入らず扱いづらい

※紐の長さに注意 ※サイズに注意

※縦横のバランスに注意(縦長すぎると出し入れしにくい)

※お子さんがたたんだ体育着が入るよう、大きさに余裕をもって。

→お子さんが体育着をたためるようにしておきましょう。

靴

玄関で**しゃがまず**に脱いだり履いたりできること。
足のサイズに合っていること。

運動靴;スリッパ型 ×

上履き;面ファスナーは推奨しません。

(手いたずらでベリベリ音を出していることがよくあります)

絵柄・装飾のないもの。

上履きには名札の機能も。

立った大人が通りすがりに読めるサイズで記名を。

(メッシュ地は名前が見えづらいです。工夫を。)

上履きぶくろ;3年生までで2~3センチ大きくなります。

手提げ袋 内寸;A4サイズ厚み5cm

- ・音楽科
 - ・図工科
 - ・図書
- 1枚ずつ

※キルティング地 扱いづらい

※持ち手の長さに注意

※マチ不要

※エコバッグの流用は、お子さんがうまく扱えません。



給食時

- ナフキン(市販でいいです)
- 口拭きタオル(小さく薄手がいいです)
- マスク(ガーゼ)
- 巾着(紐が長すぎないように)
- 自分でたたんでしまえるよう練習を

防災頭巾 防災頭巾ぶくろ

- 自分で取り出し、自分でかぶれるもの。
- 自分で取り出し、自分でかぶる練習をしておいてください。
- 特別な作りのものだと、大人の介助が間に合いません。
手間取らないものを。
- 肩掛けベルトでの紐あそびが目立ちます。また首に紐がかかる心配もあり、推奨していません。

